

02

げつようび

でしを よばれた りゆう

マルコ
3章 13~15節

さて、イエスは山に登り、ご自身のお望みになる者たちを呼び寄せられたので、彼らはみもとに来た。(13)

イエス様は、明らかな理由を持って私たちを弟子として呼ばれました。そして、3つのことを言われました。

1つ目、ともにいたいと言われました。私たちひとりひとりに準備された1つ目の計画は、ともにいることです。好きな友だちとともにいれば、ともにいることだけで楽しくてうれしいです。イエス様も私たちとともにいることがうれしいと言われました。2つ目、伝道するためです。すべての人を理解することはできないのですが、学校にいっしょに通っている友だちの中には、友だち関係について、また、先生や両親との関係について悩み苦しんでいる友だちがいます。その友だちには福音が必要です。3つ目、サタンを縛って霊的戦いをするためです。すべての暗やみの権威は私たちひとりひとりの中におられるイエス・キリストの御名の前にひざまずくようになるでしょう。

今日もイエス様が弟子として呼ばれた理由を覚えて味わうレムナントになることを祈りましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily verse.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。きょうも神様とともにいる祝福と伝道と霊的戦いの奥義を味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

()の中にどんな単語が入りますか。
聖書を開いて今日の聖書箇所から見つけて書きましょう。



さて、イエスは山に登り、

() を

呼び寄せられたので、

彼らはみもとに来た。

(マルコ 3章 13節のみことば)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing the daily devotion and preparation materials.

03

かようび

かみさまに あう ばしょ

マタイ
6章 6節

あなたは、祈るときには自分の奥まった部屋に入りなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れた所で見ておられるあなたの父が、あなたに報いてくださいます。

あなたのお気に入りの場所はどこですか。人は自分の好きなことに合わせて、そのために整えた場所で長い時間を過ごそうとします。家で好きなことをしようとするなら、そのための空間を自分なりに整えるでしょう。このように、なにかをしようとするなら、そのことをするのにふさわしい場所が必要です。イエス・キリストを通して神様に会う祈りも同じです。みなさんはどうですか。祈ることが好きですか。

神様はいつも私たちとともにいることを喜んでおられます。神様が私たちとともにいてくださることを知るための最高の方法は、祈りの時間を持つことです。神様に最も集中する、まさにともにいる時間です。

今日から神様に会う私だけの祈りの場所を作ってみましょう。だれにも邪魔されることなく、神様にしずかに集中するための場所です。そこがインマヌエルの場所になります。自分の部屋がなくても、私だけの秘密の祈りの場所を見つければ良いでしょう。イエス様に会うための私だけの場所を見つけるレムナントになりましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様にひとり会いにいく祈りの場所で、サタンの権威が打ちこわされて、伝道が備えられている祝福を味わうことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろ
色をぬろう

神様に集中して祈る時間に伝道の祝福をあらかじめ味わうことができます。

イエス様とともに、人間をとる漁師になって、救いの働きに加わっている友だちに色をぬりながら、ひとりでする祈りの祝福を味わいましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんぶ
しりょう
準備する資料

Blank space for writing names and preparation materials.

04

すいようび

サタンの ちからを うちやぶる わたしだけの どうぐ

使徒

19章 8～20節

神はパウロの手によって驚くべき奇蹟を行なわれた。パウロの身に付けている手ぬぐいや前掛けをはずして病人に当てると、その病気は去り、悪霊は出て行った。(11～12)

トンネルを作るために岩の塊を爆発させるような工事を見たことはありますか。トンネルを作るほどの大きな工事に使うブルドーザーやダイナマイトは非常に大きな効果をもたらします。このように道具を使えば、大きな仕事をすることができます。

サタンは人を惑わして倒すために道具を使います。そして、時間をかけて失敗へ誘導します。サタンは宗教、文化、経済の流れを利用して、人を確実に失敗へと引きずり込みます。ですから、そのようなサタンの攻撃に勝つ道具を私たちが使うならば、必ず勝つことができます。その道具とは、神様だけが与えることのできる力を受けて味わうことです。

神様からの力は、深い祈りをするとき受けることができます。パウロがその祈りをしたとき、サタンに勝つことのできる霊的力を受けて、その力で病気の人をいやしました。もしこの祈りを24時できるならば、人の頭では理解することのできない25時という神様の力が臨みます。神様が私たちにくださった特別な道具を使いましょう。



きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。人を失敗させるサタンの道具を打ち破る祈りの奥義を私のこととして心から味わえますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
てきおう
適用しよう

サタンとサタンの武器を聖書から見つけて
下の質問に答えましょう。

1. サタンの特徴と戦いの武器はなんでしょうか

- (1) すてきで美しく見えます (光の御使い)
- (2) 文化を利用します (賛美の御使い)
- (3) 良く見えることで誘惑します (創世記3章)
- (4) 神様、家族、教会の人たち、友だちとけんかさせます (仲たがいさせる者)
- (5) 弱点を攻撃します (ヤコブ4:7)
- (6) 食い尽くすべきものを捜し求めながら、歩き回っています (1ペテロ5:7～8)



2. サタンに攻撃される私の弱点はなんでしょうか



3. サタンに勝つことのできる私の方法はなんでしょうか



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Blank lines for writing names and preparation materials.



05 あたらしい わく

イザヤ あなたの太陽はもう沈まず、あなたの月はかげることがない。主があなたの永遠の光となり、あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。(20)

聖書に出てくるレムナントには神様に用いられた理由があります。偶像と戦った人たちだったからです。

モーセはエジプトの偶像と戦った人でした。ダビデはダゴン神殿を作って偶像崇拜するペリシテを神様が罰せられたときに用いられました。アラムの国がバアルとアシェラに仕えていたとき、神様はエリヤとエリシャを用いて7千人の弟子を立てられました。このように、神様は偶像崇拜する国とその偶像を倒そうと戦った人たちを用いられました。

私たちも、同じように偶像崇拜するこの時代を生かすために、祈りという新しい枠を備えなければなりません。そうすれば、神様が祈りに答えてくださり、霊的な力をいっぱい満たしてくださるでしょう。偶像に勝つ霊的サミットとして立ててください。また、依存症、精神病、がんなど、さまざまな病気と問題に苦しむ人々をいやすようになるでしょう。このような時代を生かす霊的サミットになると、それに従って技能サミット、文化サミットの祝福を味わうようになるでしょう。

きょうのみことば



神様、ありがとうございます。偶像崇拜と戦った聖書のレムナントたちのように、この時代の偶像と戦う霊的サミットの祝福を味わいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを適用しよう

時代の問題を見つけて祈りましょう。ニュースに出る感染症、精神病、依存症など、偶像崇拜ゆえに起きるニュースをひとつ見つけて書いて、祈りで霊的戦いをはじめましょう。



きょうのでんどう

あひと会う人

じゅんぶ しりょう 準備する資料



06

きんようび

このよの ちゅうしんに いる レムナント

使徒
27章 24節

こういしました。『おそれてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』

わたしはどこにいますか。また、どこへ向かっていますか。世の中のニュースは、強大国のトップの政治家のことばと行動を伝えます。そして、そのニュースを見ながら、これから世界はどのように変わっていくのかを論じます。しかし、神様は伝道者に注目しておられます。そして、伝道者のことばを中心にこの世界を導いておられます。強大国エジプトの偶像と戦ったモーセ、ペリシテと戦ったダビデ、アラムと戦ったエリシャが、その伝道者でした。パウロもやはり同じでした。神様から、ローマへ行って、カイザルの前に立ち福音を説明しなければならぬという使命を受けたからです。それゆえ、第3次伝道旅行の最終段階で彼はローマにむかいました。

私たちが神様がくださったビジョンを握って行けば良いのです。世界福音化のために私に与えられたタラントを見つけながら行きましょう。そのために専門性と唯一性を見つければ、神様が私に備えてくださった現場に派遣して下さるでしょう。今から契約を握って、礼拝に勝利して、祈りの深い奥義を味わうことを祈りましょう。世界の中心で、この世を生かすようになるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。きょうもこの世の中心で礼拝に勝利して、祈りの奥義を味わうレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

この世の中心で契約を叫んだパウロの告白が、私の告白となるように、祈りながら（ ）に自分の名前と国のトップの名前を書いて、声を出して読みましょう。

おそれてはいけません。（自分の名前）。

あなたは必ず（トップの名前）の前に立ちます。

そして、神はあなたと同船している人々をみな、

あなたにお与えになったのです。

使徒27章24節のみことば



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.



わたしの がんこさを すてれば こたえが きます!

使徒
2章 1~4節

すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。

学校では、みんなとなかよくするべきですが、特になかよしの友だちがいるでしょう。その中には、イエス様を信じていない友だちがいますね。その友だちを、非難してはいけません。福音を伝えて生かさなければならぬからです。反対に、イエス様を信じていると笑われても、がっかりして、落ち込む必要はありません。神様が私を導かれるからです。

ユダヤ人は選民思想に陥っていました。ですから、他の民族に福音を伝えませんでした。無視するどころか軽蔑さえしていました。伝道や宣教をしななければならないという考えがありませんでした。しかし、初代教会は違いました。自分たちのがんこさがいっばいの砕けました。すべての民族に福音を伝え始めました。迫害されたのですが、落胆せず、不信仰に陥ることもありませんでした。祈りと霊的奥義を持って、毎日、答えを受けたからです。

私のがんこさでなく、神様の契約を握って祈りましょう。私のがんこさを主張せず、みことばの導きを受けるようにしましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.



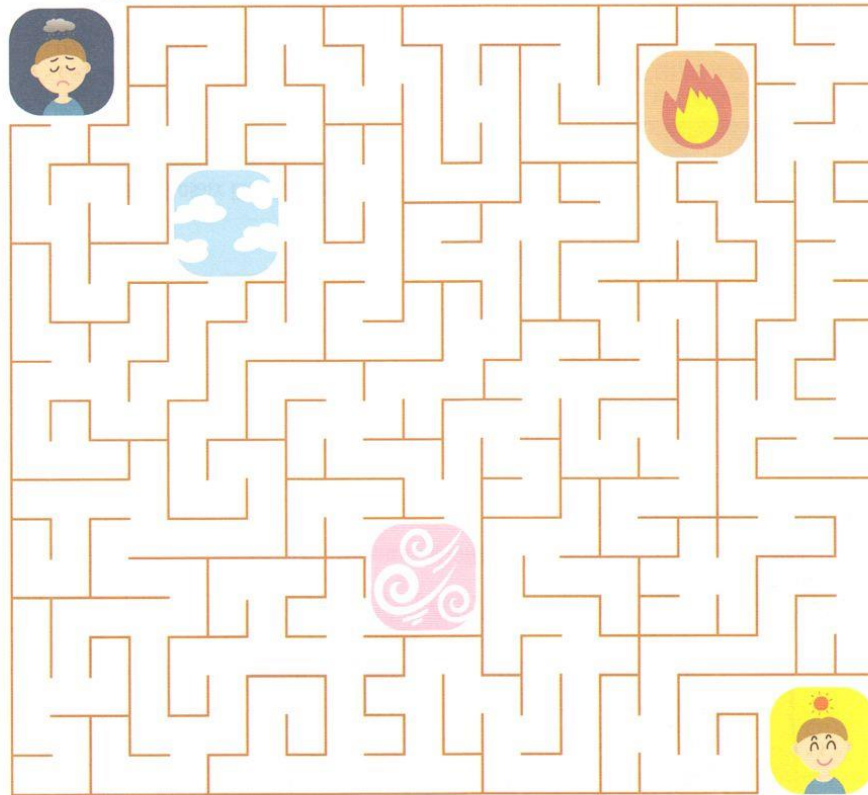
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。きょうも私の考えとがんこさを主張するのではなく、聖霊の導きを受ける祝福のレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



多くの人が自分の考えを捨てることができず、精神病になっています。イエス・キリストに会えば、病気はいやされます。迷路を通りながら精神病から脱出しましょう。

スタート



ゴール



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Blank lines for writing the church preparation materials.